

SEO / LLMO 戦略レポート

# 障害福祉オンライン研修 検索1万件調査で見えた先行余地

24の検索軸を横断し、検索結果12,997件を実地調査。

上位10ドメインの合計シェアは18.6%——まだ誰も入口を押さえていない市場の攻略法。

監修：Marche（マルシェ）SEOチーム | 2026年4月 ※クライアント実績（2025年）

2024年度の報酬改定で法定研修が減算要件と直結し、事業所の研修体制整備は避けられない実務課題になりました。探し方も「紹介」から「条件を含めた検索」へ移行しています。

### 検索が意思決定の起点に

小規模か複数事業所か、法定研修に対応しているか。事業所の条件がそのまま検索語になり、比較検討の入口が検索へ移りました。

### 上位が固まっていない

検索結果に出現したドメインは1,986社。最大シェアは厚生労働省の3.1%で、民間サービスが入口を確保できていません。

### 継続利用で回収力が高い

研修サービスは解約率が低く、1件の獲得が複数年の収益になります。単年度CPAでは投資回収力を過小評価します。

**18.6%**

上位10社の合計シェア  
(一般業界は50~70%)

**1,986社**

検索結果に出現した  
ドメイン数

**12,997件**

調査した検索結果

### ① 事業所の規模・種別

自分の事業所が対象かを確認する検索。調査では規模を条件に含む検索が89件確認されました。

小規模事業所

複数事業所運営

新規開設事業所

全国展開法人

障害者支援施設

自立訓練事業所

行動援護事業所

### ② 機能・運用要件

導入後の運用イメージを確かめる検索。機能一覧の1行ではなく、実務のどの場面で効くかの説明が求められます。

受講履歴管理

レポート機能

スマホ・タブレット対応

法定研修対応

研修時間確保

法改正対応

研修効果測定

### ③ 信頼・実績の確認

最終判断に直結する検索。主要3社シェア6.5%と最も空いており、正面から答えるページがほぼありません。

導入実績

口コミ評判

専門家監修

導入事例

職員の専門性向上

事故・虐待防止

人材育成

検索構造が固まっていない市場では、記事の総量よりも「検索軸ごとにページが分かれているか」が成果を分けます。

### 条件別にページを分ける

「小規模事業所向け」「複数事業所運営向け」を1ページにまとめない。規模を条件とする検索は89件あり、主要3社シェアはいずれも13%以下です。

### 機能は単独ページで説明

受講履歴管理、レポート機能などは個別に検索されています。機能表の1行ではなく、実務のどの課題を解くかを1ページで示します。

### 構造化データを実装

研修コースにCourse、よくある質問にFAQPageスキーマを実装。AIが内容を正確に解釈できる形式が引用確率を押し上げます。

**ポイント：**AIは複合的な質問を条件ごとに分解して検索します。単一の充実ページより、検索軸ごとに分けたページ群のほうが回答内で繰り返し参照されます。

## 技術SEOの優先施策

| 施策      | 効果                          |
|---------|-----------------------------|
| 構造化データ  | AI・検索エンジンの解釈精度が上がり引用されやすくなる |
| 内部リンク設計 | 検索軸間を回遊させ、関連ページの評価を相互に高める   |
| 表示速度改善  | 離脱率を下げ、クロール効率を改善する          |
| モバイル最適化 | 現場からの閲覧が多く、実務担当者の初回接点になる    |

## ROI換算の考え方

月間流入増加数 × 資料請求率 × 商談化率 × 受注率 × 年間契約単価 ×  
**平均継続年数**  
= 年間創出売上

研修サービスは解約率が低く、平均継続年数を3年程度で見積もれるケースが多い領域です。単年度のCPAだけで判断すると投資回収力を過小評価します。

**3倍**

CV増加  
9件→52件

**12万**

調査KW数

**40～50%**

コスト削減

1,451キーワードについて検索結果1～10位を収集。調査対象スロット数は**12,997件**です。

| 順位 | ドメイン                | シェア  |
|----|---------------------|------|
| 1  | www.mhlw.go.jp      | 3.1% |
| 2  | live-learning.jp    | 2.7% |
| 3  | kabe-nashi.jp       | 2.4% |
| 4  | www.aspicjapan.org  | 1.8% |
| 5  | www.youtube.com     | 1.7% |
| 6  | www.insource.co.jp  | 1.5% |
| 7  | jinjibu.jp          | 1.5% |
| 8  | special-learning.jp | 1.5% |

### この数字が示すこと

1位が厚生労働省である点に市場の性質が表れています。制度情報が上位を占める一方、事業所が知りたい「どのサービスが条件に合うか」に答えるページは入口を押さえていません。

官公庁・自治体が検索結果の**12.7%**を占有。

上位10社を合計しても**18.6%**にとどまり、検索の入口を確保した事業者は存在しません。

調査キーワードが40件以上ある11軸を分析。数値が低いほど、まだ押さえられていない領域です。



**11軸すべてが20%未満。**通常は主要3社が50%以上を占める軸が数本現れますが、今回はひとつもありませんでした。市場そのものの構造です。

### 競合が押さえ始めている語（1～2語）

検索数は多いが、制度解説ページと競合し検討段階も浅い領域です。

障害福祉 研修

オンライン研修

eラーニング 福祉

法定研修

虐待防止 研修

身体拘束 研修

障害者支援 研修

福祉 人材育成

### まだ空いている語（3～5語）

検討段階が進み、導入を前提に条件を確認している層が使う語です。

障害者支援 小規模事業所 人気

福祉 複数事業所運営 無料

障害者支援 新規開設事業所 人気

福祉 法定研修対応 おすすめ

オンライン研修 受講履歴管理 人気

障害者支援 レポート機能 人気

研修 スマホ・タブレット対応 無料

福祉 研修時間確保 おすすめ

福祉 職員の専門性向上 人気

オンライン研修 事故・虐待防止 無料

福祉 導入実績 人気

研修 専門家監修 人気

オンライン研修 法改正対応 おすすめ

福祉 口コミ評判 人気

Google検索の**約34%**が4語以上のクエリ。キーワードプランナーで0件表示でも、実際に検索結果を取得すると10位まで埋まっています。



同じ事業所でも、検討段階によって検索語が変わります。段階ごとにページを用意することが引用と獲得の両方に効きます。

### STEP 1 情報収集

#### 制度を確認する段階

「障害福祉 法定研修 種類」  
「虐待防止研修 義務」  
→ 制度を網羅した解説ページ

### STEP 2 比較検討

#### 条件が具体化する段階

「障害者支援 小規模事業所 人気」  
「福祉 法定研修対応 おすすめ」  
→ 条件別の個別ページ

### STEP 3 最終判断

#### 導入を決める段階

「福祉 導入実績 人気」  
「研修 専門家監修 人気」  
→ 実績・第三者評価のページ

## AIによるキーワード対策の自動化で変わったこと

### 調査期間の短縮

数週間かかった検索軸の洗い出しと競合調査が数時間で完了します。

### 実在KWのみを抽出

実際の検索データを起点にするため、検索されない語を除外できます。

### 投資判断の根拠化

どの軸を誰が押さえているかを数値で把握し、優先順位を決められます。

# 今すぐ対策すれば上位が狙える "穴場キーワード"データを無料で

調査した1,451キーワード・検索結果12,997件の生データをそのままお渡しします。  
検索軸別のシェア分析と、まだ押さえられていない領域の一覧が含まれます。

無料でKWデータを受け取る →

<https://mar-che.com/document/>

監修：Marche（マルシェ）SEOチーム | 2026年4月 ※クライアント実績（2025年）